

# みんなの町議会

犬の殺処分ゼロを  
全国に!!

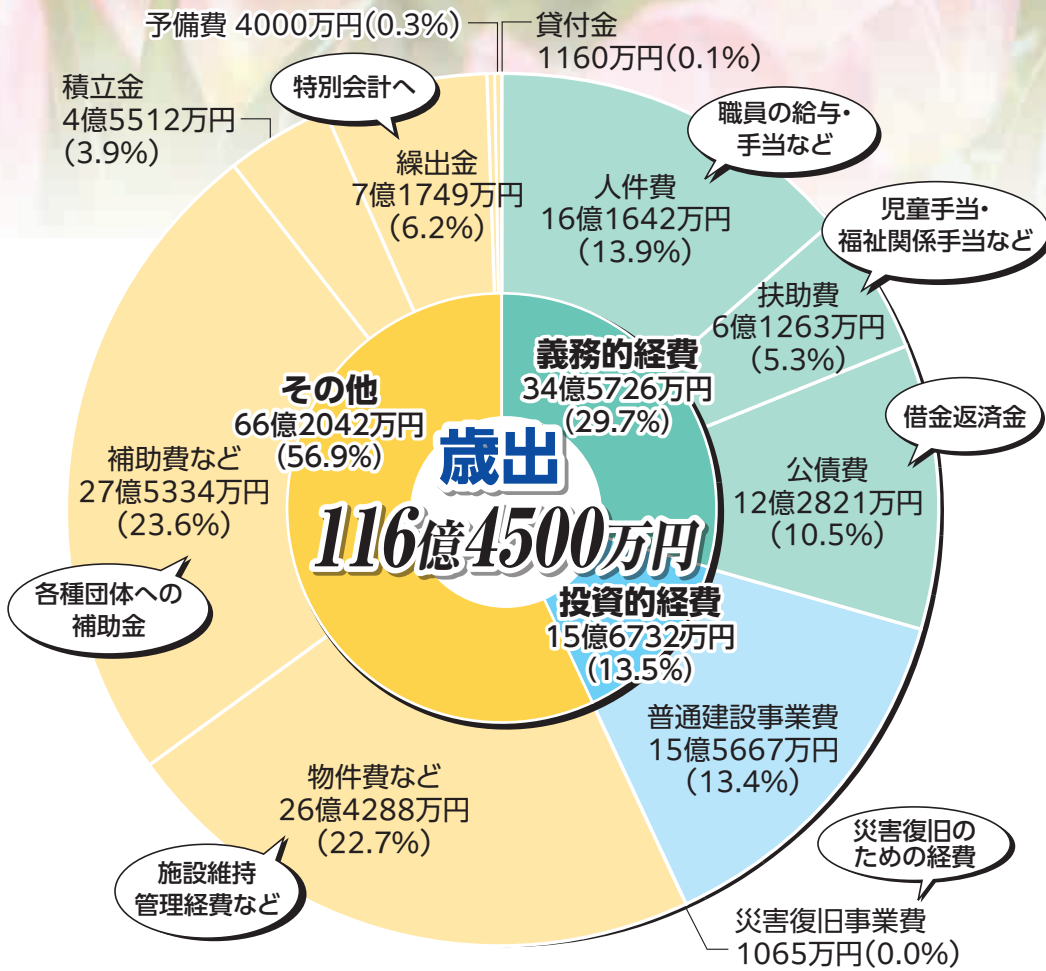


令和6年度注目の事業 .....	4
町政のココを問う(一般質問) ...	10
追跡!! ありゃあどうなった .....	21

# への投資予算

## なる拡充

### 一般会計 116億4500万円

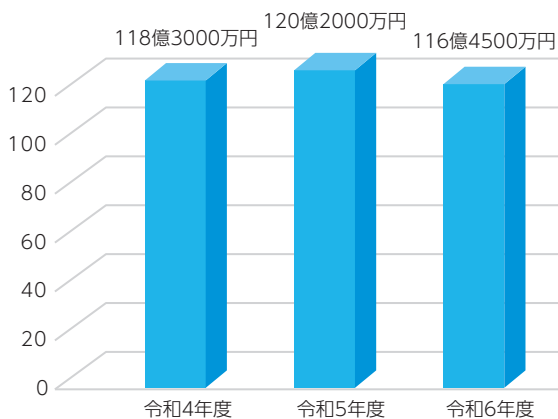


( )は少数第2位を四捨五入したため合計が合わない場合もあります

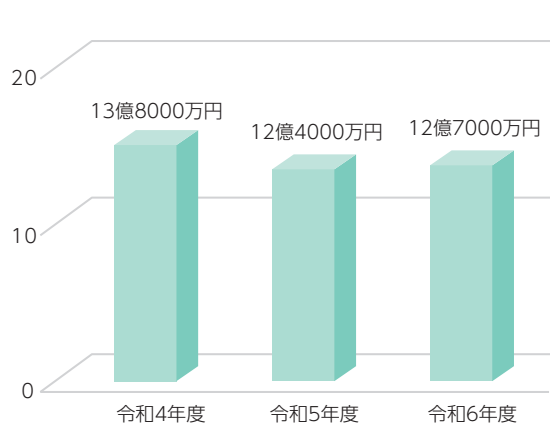
### 3月定例会

3月定例会は、3月4日から21日まで開会しました。町長の施政方針や教育行政方針が示され、上程された令和6年度一般会計当初予算など慎重に審議し、102議案いずれも原案通り可決しました。一般質問では9人の議員が町政課題など質(た)しました。

一般会計予算の推移



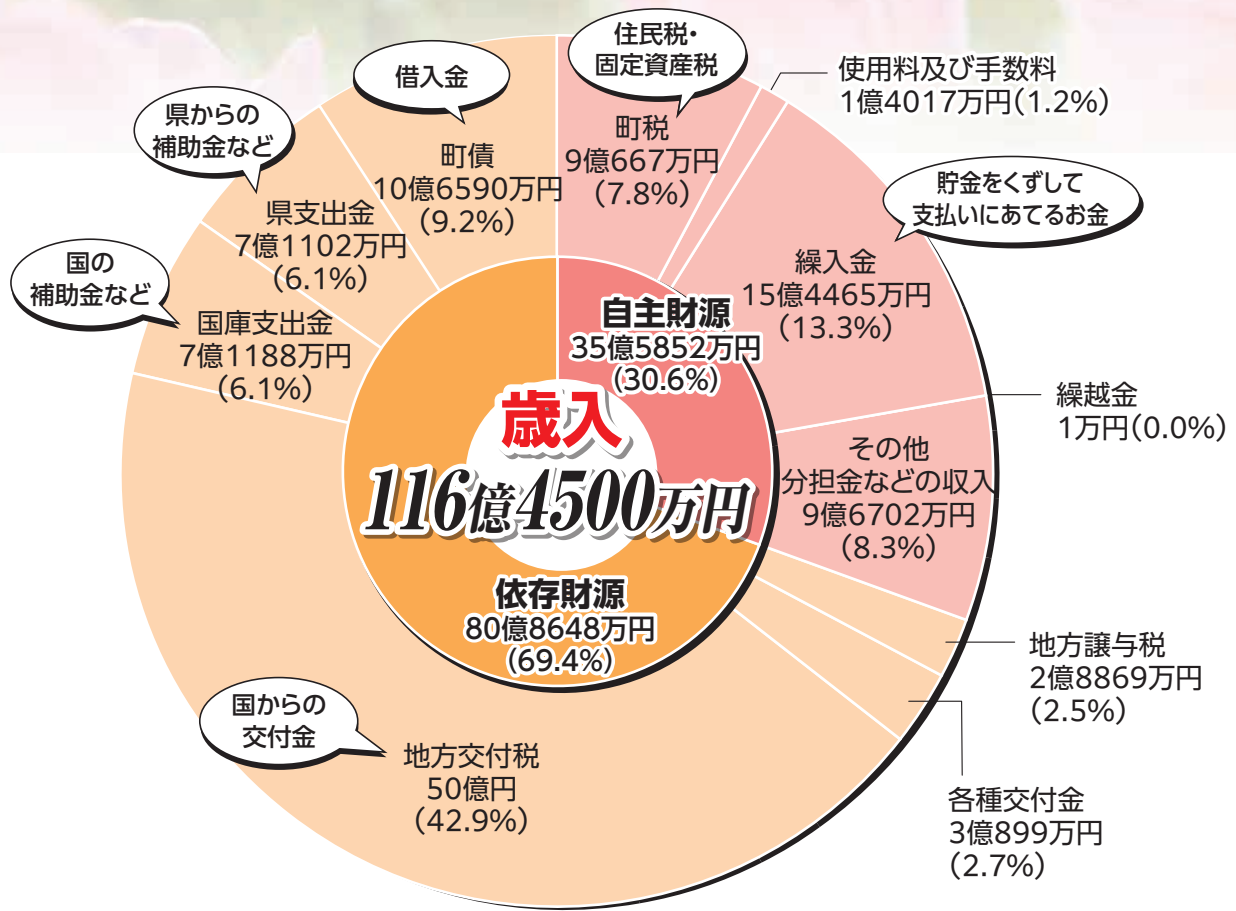
公債費の推移



# 持続可能な未来

## 子育て支援のさら

令和6年度 予算 全会計 **159億674万円** 前年対比▲0.5%

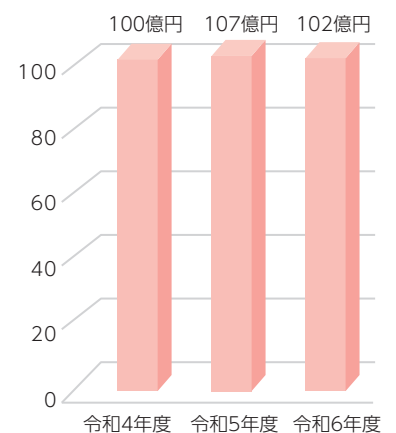


### 令和6年度予算会計別総括表

単位:万円(四捨五入)

会計名	R6年度	前年度比較
	当初予算額	増減額(増減率)
一般会計	116億4500	△3億7500(3.1%減)
国民健康保険	11億6800	2億2950(24.5%)
後期高齢者医療	4億80	1290(3.3%)
介護保険	18億2100	△4690(2.5%減)
飲料水供給施設事業	3380	△790(18.9%減)
農業集落排水事業	0	△2億1780(皆減)
分収育林事業	10	10(皆増)
総合開発事業	0	△1320(皆減)
計	34億2370	△4330(1.2%減)
企業会計	5億3213	3834(7.8%)
病院事業会計	5億3213	3834(7.8%)
農業集落排水事業会計	3億591	3億591(皆増)
計	8億3804	3億4425(69.7%)
合計	159億674	△7405(0.5%減)

基金総額の推移



## 注目の事業

# しやすい町のために

### ✓ 子ども医療費無料化

18歳まで負担なし

### ✓ 保育料完全無料化

負担なし

### ✓ 予防接種助成

(インフルエンザ:乳幼児、小・中・高・妊婦  
おたふくかぜ:6歳まで2回の補助)

### ✓ ピロリ菌検査・除菌助成

(中学2・3年生が対象)

### ✓ 1歳誕生祝い金

現金20万円

### ✓ 小中学校入学祝い金

現金10万円



みんなで仲良くブロック遊び



高校の存続が人口減少に歯止めをかける

### ✓ 高等学校等入学祝い金

現金10万円

町内在住者、高等専門学校等含む

### ✓ 高等学校等卒業祝い金

現金5万円

町内在住者、高等専門学校等含む

### ✓ 英語・数学・漢字検定全額補助

町内在住小学生から高校生まで

受検に対し全額補助、  
回数制限なし

人口増加をめざして

令和6年度

# 日本で一番子育て

## ✓ 新婚定住祝い金

現金10万円

## ✓ 結婚新生活支援 (引越、改築費用)

現金60万円(夫婦共に29歳以下)

現金30万円(夫婦共に39歳以下)

※令和6年1月以降に入籍世帯年収500万円以下

## ✓ 移住支援金 (東京圏からの移住)

100万円(2人以上の世帯の場合)



新婚定住者へ様々な支援を用意



町内の小学生以下は無料で入園できるティアガルテン

## ✓ 神石高原 ティアガルテン

町内在住の小学生以下

入園料無料

すべり台などが一体化した

複合型遊具を新設

## ✓ ドローンの操縦体験

課外学習として  
操縦体験

# 令和6年度 当初予算

# 予算をチエツク

## 総務課

### 防災対策

**小川清議員** 自主防災組織の防災訓練などへの補助制度は。

**総務課長** 町は、防災訓練に対し、年1回1万円、県は年1回上限10万円の助成制度がある。県の助成制度を活用してほしい。

### 災害対策

**奇定議員** 道の駅の備蓄倉庫を設置する目的と管理・運営体制は。



災害に備えた備蓄物資

**総務課長** 大規模災害時、国道利用者や地域住民の一次的な避難所として駐車場を開放するので、備蓄倉庫を設置し防災用備品や消耗品などを整備・保管し対応する。

道の駅や観光協会による協力体制など、マニュアルを策定し対応する。

**柏床議員** 道の駅さんわ182ステーションに設置する備蓄倉庫の大きさと備蓄物資は。

**総務課長** 幅5.2m、高さ2.3m、奥行き3mの仮設型の物置を設置。配備内容は、発電機、投光器、メガホンのほか、非常食、飲料水、防災用トイレ、アルミシートなど。

## 政策企画課

### 奨学金返還

**木野山議員** 奨学金返還事業は定住が条件となっているのか。

**政策企画課長** 制度の対象者は、5年以上本町に定住を希望する者。

**久保田議員** 奨学金受給者のU・イターンの強い動機付けに必ずしも繋がっていないと事業課題にある。見直しが必要では。

**政策企画課長** アンケート調査の結果、Uターンに大いに影響した人は7人中4人。人口増にどれだけ結びつくか、検討したい。

## 町紹介・PR

**奇定議員** 町PR事業は、医療機関などと連携し、「森林セラピー基地認定」を活かした「ヘルス・ツーリズム」などを検討すべきでは。

**政策企画課長** 森林セラピーなどの地域資源を活用し、各課、関係機関と連携し取り組む。

**久保田議員** 大阪万博参加負担金100万円計上しているが、自治体数と目的、追加の負担金は発生するのか。

**政策企画課長** 参加は52自治体、健康長寿と高齢者の町をアピールし観光客の誘客につなげる。負担金は令和7年度含め2カ年で320万円を予定している。

## 未来創造課

### 企業誘致

**柏床議員** 企業とのマッチングの取り組みは。

**未来創造課長** テレワーク就労の希望者を企業に紹介する計画であり、2人を目標としている。

**横山議員** 空き家バンク情報で、間取りの平面図や中の様子の写真などを紹介してはどうか。

**未来創造課長** 令和6年度でホームページの見直しをするので、検討したい。

**横山議員** 町の定住促進PRの具体内容は。

**未来創造課長** 地域おこし協力隊とインフルエンサーを利用し、町の魅力を発信する。

## ドローンの活用

**寄定議員** ドローンによる地産・地防事業は、土砂災害危険箇所などの現地調査を実施すべきでは。

**未来創造課長** 今後、関係機関と連携し取り組みを検討する。

**久保田議員** ドローンによる有害鳥獣対策・物流実証実験を2年間行うが実用化の見通しは。

**未来創造課長** 課題は多いが、災害対応など企業と連携し活用して行きたい。

## 住民課

### 国民健康保険税

**林議員** 令和6年度の国保税の負担増は。

**住民課長** 広島県の標準税率を参考に保険税を設定し、加入者の負担増を抑える方針。

**子育て応援課** 通常保育ではできない楽しい特別な体験をさせたい。本物体験は、五感を使い子どもたちが関心を示しわくわくするような体験となればと考えている。

## 子育て応援課

### 子ども家庭センター

**寄定議員** 子ども家庭センター設置の取り組みは。

**子育て応援課長** 母子保健機能と児童福祉機能を一体的に運営し、妊産婦、子ども・子育て世帯、子どもの包括的な相談支援を充実させる。スクールソーシャルワーカーや児童相談所などと引き続き連携し対応する。

## 本物体験

**木野山議員** 各保育所とどんぐり幼稚園に30万円の予算が計上されている

本物体験事業とは。

**子育て応援課長** 通常保育ではできない楽しい特別な体験をさせたい。本物体験は、五感を使い子どもたちが関心を示しわくわくするような体験となればと考えている。

## 福祉課

**久保田議員** 介護予防事業、認知症力フェ・イキイキリハビリなどの移動支援は。

**福祉課長** 111人にアンケートを実施し半数が移動支援が必要と回答があった。移動方法は世話人や社会福祉協議会などと協議しており、自己負担は確定していない。

## 健康衛生課

### ピロリ菌検査

**寄定議員** 中学生のピロリ菌検査・除菌の実施計画は。

**健康衛生課長** 学校健診時にピロリ菌の一次検査を実施する。一次・二次検査と除菌費用を助成する。4月中に対象者に制度概要を周知し申し込みを募る計画である。

## ごみの分別

**久保田議員** 新年度ごみ処理は燃焼方式に変わるが、分別はこれまで通りか。

**健康衛生課長** プラスチックごみは焼却しない方向で検討しており、何年後には資源化する。これまで通り分別してほしい。

## 町立病院

**林議員** 町立病院の経営状況は。

**健康衛生課長** 病床数の減少により収益が減少する見込みだ。地方交付税も減額見込み。医師の働き方改革で人件費が増える。利用率向上を経営強化プランに盛り込み指定管理者との連携で運営を進める。

## 産業課

### 黒い雨PR

**木野山議員** PR事業の発信と活用は。

**産業課長** 志麻利館長の黒い雨についての語りを高画質の映像で残す。



本物体験で植林作業

有機農業

柏床議員 有機農業推進対策の補助金内容は。

産業課長 有機たい肥を製造し試験圃場に散布し土壌試験、生物多様性の調査、研修会や講習会の開催など、「神石高原有機農業推進協議会」の実施計画に基づき取り組む。

小川善議員 「神石高原有機農業推進協議会」への補助金の目的は。

産業課長 「有機JAS認定野菜」の生産拡大のための協議会への補助である。

旧油木百彩館の活用

柏床議員 新たな施設（旧油木百彩館）のPR方法は。

産業課長 チラシ、ポ

スターのほか、画像素材や動画作成し、SNSやあらゆる媒体を使用し広く周知する。

横山議員 旧油木百彩館の計画で商品開発とトイレ改修は。

産業課長 飲食の事業者へ委託料を払い、地元食材を使ったメニューの開発を行う。トイレは、多目的トイレに改修する。

堆肥補助

久保田議員 堆肥の購入補助の継続は。

産業課長 堆肥の溜まり具合をみて検討する。

鶏舎改築

柏床議員 鶏舎改築の実施主体はなぜ「クラスター協議会」なのか。

産業課長 畜産クラスター計画は、神石高原町畜産クラスター協議会が作成しており、施設整備事業は、国が県と市町村を經由して神石高原町畜産クラスター協議会へ補助する制度となっている。

森林環境譲与税

森林環境譲与税

小川清議員 森林環境譲与税の主な事業は。

産業課長 必要な林業機械の導入、林業事業者の安全装備品購入補助、町行造林作業道整備する。また、国の補助金を活用した造林を20haなど持続的な林業振興を行う。

建設課

福栂川大橋改修

寄定議員 福栂川大橋の耐震改修工事と併せ、

落下防止の安全対策を実施すべきでは。

建設課長補佐 県営事業で耐震改修工事を実施する。歩道側・車道側、両側に高さ2メートルの落下防止柵の設置の予定。

教育課

デジタル教科書

寄定議員 教師用デジタル教科書導入・活用と

学習用デジタル教科書の導入は。

教育課長 指導用デジタル教科書は、電子黒板で教科書を大きく映し視覚的にわかりやすい授業を行う。学習用は、英語については令和4年度から小5から中3まで活用している。算数、数学については令和6年度に小学校2校、中学校1校で活用予定。今後、国・県の動向を注視しながら導入を検討する。

共同調理場

久保田議員 学校給食施設の今後の検討内容は。

教育課長 油木、神石各小学校の給食施設が老朽化し、大規模改修が必要であり調査の予定。

久保田議員 給食センターの5年間の委託に変更契約があるのか。

教育課長 人件費が上がった場合契約変更もありうる。

小川善議員 年間11回提供される神石高原ランチに町内産の有機野菜の使用は。

教育課長 野菜12品目を予定。高原ランチは一人当たり小学生500円、中学生600円で総額367万円を予算化している。



安全柵の設置も予定している福栂川大橋



# 3月補正予算質疑

## 健康マイレージ

柏床議員 健康マイレージアプリの最終登録者数は何人か。

健康衛生課長 アプリケーションの登録者200人を目標にスタートした。3月4日現在、195人の登録となっている。

柏床議員 580万円の減額理由は。

健康衛生課長 食に関するアプリケーションを安価のものに変更したため。

## 牛舎の整備

柏床議員 420万円の減額理由は。



法面保護工をする上組城江線

## 町道改良

産業課長 当初、要望に基づき予算化していたが、子牛価格の低迷、飼料価格の高騰により事業を断念されたため。

柏床議員 町道上組城江線2627万円の増額補正の理由は。

建設課長 令和5年度工事が完了したが、法面保護工がすべて完了できなかったため、法面保護工を行い通行の安全の確保をするため。

## 農業振興

久保田議員 トマト農家へのハウス整備費補助金1000万円を予算計上してあるが全額不用額だ。盛土規制で造成不可と

なった理由は。

産業課長 盛土規制は県の条例で2000㎡以上だったが、今年国土交通省の規制で500㎡以上となり施工不能となった。ハウス補助は単町で行った。

林議員 新規就農者育成総合対策事業補助金1200万円の減額理由は。

産業課長 当初二人の新規就農者を予定していたが該当者がいなかった。

## 建設課

## 神石地区消防住宅

林議員 消防住宅の受水槽の容量不足は需要の増加や水源の枯渇など



大型化予定の消防住宅受水槽

によるものか。

建設課長 地下水のくみあげる量と使われる量がバランスを崩し、ポンプが故障したため受水槽の修繕を行なう。

## 健康衛生課

## 神石へき地診療所

林議員 神石へき地

診療所の400万円の減額理由は何か。

健康衛生課長 地方交付税措置として700万円程度赤字を予測して予算化していたが、決算見込みで300万円程度の赤字で済む予測になったため。



議員 林 憲志

問 民間連携のサービスの公平性は

答 役割分担を明確化する

民間連携で行政の変革をめざす中、住民サービスの公平性や質の低下などの認識と対応は

町長 公共サービスの担い手として連携を強化し、住民サービスの公平性と質を維持するため、役割分担を明確にし、適切な管理と監視を行い連携を図る。

有害鳥獣対策

問 これまでの鳥獣被害対策の成果と課題を含め今後の取り組みは。

町長 捕獲頭数は猟友会の協力により増加しているが、個体数の増加も懸念される。

柵の正しい設置や管理の普及とジビエ処理施設の活用により、個人負担の軽減を図っている。今後はジビエ処理施設の活用や猟友会との連携強化、(一社)広島県鳥獣対策等地域支援機構の支援を受けながら被害の減少に努める。

スポーツ・文化など合宿の誘致

町長 帝釈峡スコラにおいては、営業努力によりスポーツ合宿を目的として年間を通じ予約が埋まっており新規の予約受付が困難な状況で

町長 帝釈峡スコラにおいては、営業努力によりスポーツ合宿を目的として年間を通じ予約が埋まっており新規の予約受付が困難な状況で

ある。現状の施設規模では、補助制度の創設による新たな誘客の増加は対応が困難である。

ケアラー支援を

町長 現時点では、条例について具体的な検討を進めていない。

町長 現時点では、条例について具体的な検討を進めていない。

災害対策

他の市町が定めている条例の内容については、本町では実行できている。ただし、介護者のニーズや地域の課題は常に把握し、必要な支援を提供するために引き続き努めていく。

ク計画に基づき、神石高原町でも災害時の緊急輸送に備え、集落連絡道路の維持補修や改良事業を実施している。広域農道の福柙川大橋の耐震改修や法面の点検を行い、災害に備えた整備を進めている。



対策が必要な広域農道法面



よこやま もとこ 横山 素子 議員

### 問 町の未来予想図とは

### 答 ウェルビーイングな町が理想

**問** かつてない規模での「子育て支援・教育支援・定住支援」が拡充となる。

その支援の先に見える町の未来をどう描いているのか。

**答** 町長 こどもの数が加速度的に減少してきている中、子育て支援については1年でも早い取り組みを進めるよう指示した。「かつてない規模」とはいえ、本番は令和7年度からまだまだ拡充していく。

未来とは、20年、30年後の町の姿は、心も体も健康でいい状態、社会的経済的にも良好で満たされている状態をウェルビーイングといわれる。



元気な保育所の子どもたち

世代関係なく生き甲斐を持って、存在意義をしっかりと持つ、人の役に立つ、人から頼られる。

町民が文化、伝統、豊かな自然、温かい心を持つ人達を誇りに思える町。

また、生活インフラや健康管理など、新技術を駆使した便利な社会を描いている。

### 健康マイレージ

**問** 令和5年度から「健康マイレージ」のアプリを使って未病の取り組みが行われているが成果と課題は。

**答** 町長 登録者数が目標の200人を超え、

その内65歳以上の割合は48.5%だ。成果としては

- ①ウォーキングによる介護予防の効果
  - ②行動変容の継続化
  - ③行動の習慣化が一定程度進んだ。
- 課題としては

- アプリの使いやすさの改善や飽きずに使い続けられるようイベントなどの検討
- 事業継続のための財源確保
- 高齢者をはじめとするデジタルバイド対策が必要。

### 総合健診

**問** 健康寿命を延ばすための取り組みと、特定健診の受診率アップの課題は。

**答** 町長 町としては特定健診受診率の更なるアップに向けて、令和6年度からインターネット

トによる総合健診の申し込みを可能にした。「受けたくない」から「受けたい」へ意識を変えてもらえるよう対象者の心理的負担を減らすことが重要。

健診当日に、特定保健指導の初回面接を行い、実施率の向上をめざす。

**問** 総合健診で、骨粗鬆症の検査対象が40歳から71歳になっているが、なぜか。

**答** 健康衛生課長 国の健康増進法では女性だけの40歳から5歳刻みで70歳までになっているが、町では拡充して男女共に40歳から71歳を対象としている。

それ以上の方に対しては、今後他市町の状況もみながら検討していく。

### 問 オンライン診療の本格運用は

答 課題を整理し進めていく



久保田 龍泉 議員

問 神石へき地診療所でオンライン診療の成果と課題は。

答 町長 令和4年度に実証実験として町内の40代以上の23人を対象に高血圧症に関するオンライン医療相談を奨励した。成果は13人がオンライン相談を利用し、その内8割の人が「健康意識が上がった」と回答した。

課題はデジタル機器の扱いが苦手な人の対応や血圧データが見やすく医師が判断できるシステムの構築、通信が繋がりにくい場合があり電波状況の改善が必要だ。高齢者の通院の負担軽減や仕事で診療時間内に通院しにくい現役世代の対応を考



診察中の鈴木院長

えると、オンライン診療は有効な手段と考える。

問 ウェアラブル端末の情報はどうのように活用されたのか。

答 町長 ウェアラブル端末の血圧や歩数などの情報は、医療に活用する目的でデータの取り込みを行った。

問 新年度からのオンライン診療の本格運用は。

答 町長 令和6年度医療機関と協議しながら進める。

### 有害鳥獣対策

問 有害鳥獣プロジェクトとして地域おこし協力隊員の現状は。

答 町長 1人は期間を全うして退任し、1人は期間を1年残して退任した。

問 処理施設から戻にかかった猪をこれまでどおり引き取りは可能か。

答 町長 引き続き猪の引き取りはできる。

問 地域おこし協力隊の新年度募集は。

答 町長 (一社)広島県鳥獣対策地域支援機構から専門員を配置し、指導や支援を受けるので現段階では地域おこし協力隊の募集は考えていない。

### 農林業振興

問 トマト新規研修生の募集は。

答 町長 ビニールハウスなどの資材高騰により多額の借入金が必要となる場合があり再開には踏み切れない状況だ。但し、本年2月に、既存のトマト農家の方が規模縮小される情報があった。

問 農業機械導入補助を小規模農家や中古機械も対象にすべきでは。

答 町長 対象者は農地の集積、又は農作業を受託している大型農家としている。中古機械は1点もので標準的な価格判定が困難なため現段階では考えていない。

その他の質問  
子育て・定住支援事業について

# 問 持続可能な未来への投資予算は

## 答 「縮充」の地域社会を目指す



おがわ せいじ 議員

**問** 施政方針で述べられた持続可能な未来への投資予算とは。

**答 町長** 未来への投資の前提として、本町は今、人口急減・超高齢化と大きな課題に直面している。

いかに自立的で持続的  
地域社会を創生していく  
かが問われている。  
ある程度避けられない  
人口規模の縮小にあわせ  
限りある財源をどこに投  
資していくのかを熟考し  
たとき、今と未来の「人」  
が、安全且つ豊かに暮ら  
せる環境整備への投資が  
急務と考える。  
若年層には、子育て支  
援や暮らしやすさ、教育  
の充実。

高齢者には、社会イン  
フラ整備や医療の充実な  
ども必要不可欠だ。

人口減など社会が縮小  
する中、内容は充実して  
いく「縮充」の地域社会  
をめざすための予算であ  
る。

町民との対話や意見交  
換、提言の場にも重点を  
置きたい。

### 産業振興

**問** トマト団地の沈砂池  
改修、野菜選果場設  
備更新の内容は。

**答 町長** 陽光の里トマ  
ト団地の第2沈砂池  
の栓を段階的に4箇所設  
置する。  
選果場の設備更新は、  
老朽化による蓋かぶせ梱  
包ラインの更新とトマト  
品種変更による規格変更  
対応のため、判別カメラ  
の設定や調整などの改修  
工事をする。

**問** 今後のトマト生産量  
維持と拡大策は。

**答 町長** 既存のトマト  
農家の規模拡大支援  
や新規就農者確保は必要  
不可欠である。

県からの技術的な指導  
や、先進地の事例も取り  
入れながら収穫高を上げ  
ていく取り組みを行う。  
新規就農者の確保に向  
けて、トマト生産出荷組  
合、県、JA福山市など  
の関係機関と協議し、ト  
マト研修制度の早期再開  
に向け検討する。

### 神石高原ティアガ ルテンの入園料

**問** 神石高原ティアガル  
テンの町内小学生の  
入園料無料化は。

**答 町長** 町内の新生児  
から小学生以下を対  
象とした神石高原ティア  
ガルテンの入園を実質無  
料にする。  
家族連れなど誘客拡大  
を目的とし、町の環境の

すばらしさを再認識する  
ことも期待している。

### 森林環境譲与税 の活用

**問** 広島森づくりや森  
林環境譲与税の活用  
は。

**答 町長** 林業者の増加  
や持続的林业振興を  
目的に必要な林业機械の

導入に予算付けしている。  
町行造林に作業道のない  
箇所が多く、伐採後の  
木材搬出に困難なため、  
計画的な開設を行う。  
また、植林に対する補  
助も国の補助金と合わせ  
て活用できるよう検討し  
ている。



広島の森づくり事業で整備した仙養ヶ原付近

# 問 安心と安全をどう担保するのか

## 答 組織の連携により防災力を強化



きのやま たかし 議員  
木野山 孝志

**問** 町民の安心と安全をいかに担保するのか。有効な最善策は。

**答** 町長 計画期間が本年度で満了する国土強靱化地域計画を実行性のあるものにする。

行政、地域、自主防災組織、NPO、民間企業の連携を図り防災力を強化する。

### 英語教育

**問** 「本町ならではの教育」特色ある英語教育とは。

**答** 町長 外部人材の活用が特色である。3人のALTを配置しコ

ミュニケーション能力の素地を養い技能の定着をめざしている。海外交流・体験事業、イングリッシュデイキャンプ事業は他自治体にはない取り組みだ。

**問** 日本の英語力が弱い原因の一つにALTの活用ができていないことが挙げられている。何処へ行っても通用する標準的英語を学ばせるべきだ。ALTの採用基準は。

**答** 教育課長 異文化社会を理解しグローバル世界にたくましく生きていく力を持った子どもたちを育てることが教育目標であり、それに沿った採用基準で採用している。

### 産業振興

**問** トマト研修生の募集再開は。

**答** 町長 本町で暮らす子育て世代、子育てを本町でしたいIターン

**答** 町長 出荷組合や県、JA福山市と協議し再開に向け取り組む。

**問** 子育て支援策において地域通貨発行をなぜ現金支給としたのか。

**答** 町長 対象者からも商工業者からも現金化を望む声が多く寄せられ決定した。

**問** 施政方針に「灯油購入支援のため地域通貨券を発行」とあるが対象は灯油だけか。

**答** 町長 皆様に良く行き渡るよう、また物価の高騰から対象は灯油とした。

### 定住促進団地の将来像

**問** 井関地区第2定住促進団地の将来像は。

家族を対象とした3LDK程度の戸建て賃貸住宅を整備。及び、本町の若い世代や町外からのU・Iターン希望の「単身住宅」を整備する計画だ。

本年度造成設計を行い、複数年に分け段階的に整備したい。詳細な建築仕様などは今後決める。



井関第2定住促進団地予定地



藤田 晃己 議員

問 次期町長選への思いは

答 全身全霊で努めたい

本庁舎・病院の新築移転を初め道の駅の大改修、保育所・こばたけ保育所の新築など町の基幹施設の建設を完成させることができた。

入江町長は今日まで二期にわたり本庁舎の新築移転を初め、数々の大事業を行ってきたが、急速に進む人口減少を初め諸課題解決のため、引き続き責任を全うする決意があるか。

町長 町長就任以来七年三ヶ月が経過した。豪雨災害を初め新型コロナウイルス感染症対策など、町議会や町民の皆さんの協力のもと、難関を突破することができた。



出馬表明する入江町長

神石高原町には人口減少対策、少子化、生活インフラの維持など課題が山積している。令和六年度は第三期総合計画、第三次まち・ひと・しごと総合戦略策定

を完成させる重要な時期であり、その取り組みの先導役として、町民の皆さんの付託があれば本年12月5日以降も全身全霊で努めていきたい。

若者の支援

問 本町を取り巻く大きな課題、人口減少対策において若年層の働く場が確保できるか。

町長 若年層が望む雇用の選択肢の確保は重要であると考えており、実際に移住をされた人の声を聴き、対策を練ることも重要である。

問 農業で自立できる新規就農者の確保は。

町長 昨今の肥料や農業資材の高騰により、新規就農者の確保が容易ではない。

広島県やJA福山市などの関係機関と協議し、国庫補助事業などを活用しながら新規就農者の確保・育成を行いたい。

問 町内の事業所で働く若者が移住したくなる環境整備を。

町長 本町へ移住・定住してもらうためには住みやすさ、子育てしやすさなどの魅力を高める事と、令和6年度では「子育て特化型予算」として多くの施策により充実強化を図っている。

第三期長期総合計画及び第三次総合戦略の策定と合わせ「定住支援策」も見直し、令和7年度から実施に向けて取り組む。さらに、「移住・定住に向けての支援策」を企業にもパンフレットを配布し周知する。



高蓋・黒木谷トマト団地

**問** 危機管理対応と防災・減災対策は

**答** 国土強靱化地域計画を推進する



よりさだ 寄定 ひでゆき 秀幸 議員

**問** 想定外の自然災害に  
対応するための危機  
管理対応と防災・減災対  
策、国土強靱化地域計画  
への取り組みは。

**答** 町長 災害発生時に  
必要なのは迅速な情  
報収集と情報の共有であ  
る。実効性の高い避難計  
画と避難施設の充実を行  
い、住民の安全の確保を  
する。

そのために国土強靱化  
地域計画を総合的かつ計  
画的に進めていかなけれ  
ばならない。

令和6年度で計画期間  
が満了するので本年度は、  
取り組みの検証と評価を  
行い新たな計画を策定す  
る。

**問** 計画の主な柱は  
①人命の保護  
②町や社会の重要機能の  
維持  
③町民の財産、公共施設  
の被害の最小化  
④迅速な復旧復興  
関係機関と連携強化し  
確実な実行を進める。

**答** 町長 国際協力NG  
O、ピースウィン  
ズ・ジャパンは、国内で  
は東日本大震災や能登半  
島地震などの被災地への  
救助・救命活動を行い、  
国外では災害救助や国際  
人道支援などの活動を行  
っている。

災害発生時の対応や地  
域活性化、医療福祉の課  
題解決など町と包括連携  
協定を締結している。

今後、災害対応や地  
域活性化など全般にわた  
り連携を強化する。



ワンコたちの幸せのために(ピースワンコ・ジャパン)

**子育て支援の  
情報発信**

**問** 子育て支援の拡充と  
情報発信のあり方は。

**答** 町長 各課横断的な  
「子育て支援プロ  
ジェクトチーム」を立ち  
上げ、子ども・子育て支

援の充実を検討してきた。  
保育料や乳幼児・子ども  
医療費の完全無料化や、  
新たな給付金制度を創設  
し令和6年度から実施す  
る。

より効果的な伝達方法  
を模索しながらしっかりと  
情報を届ける取り組みを  
推進する。

**協働のまちづくり**

**問** 長期総合計画や総合  
戦略の取り組みは。

**答** 町長 第三期総合計  
画と第三次総合戦略  
の策定体系の一本化を  
図った。住民の意見を広  
く聞くためのアンケート  
調査を実施・分析し、その  
評価を基に新たな施策や  
各事業の立案作業を行う。

**問** 協働の理念を「積極  
的な役割分担と相互  
支援」と述べているが、  
人口減少下での住民自治  
の確立が困難では。

**答** 町長 住民自治とは、  
地域住民自ら地域課  
題を解決し、地域社会を  
形成・運営することであ  
る。

行政も協働の一員とし  
て、積極的な対話と協働  
により、より強固な地域  
社会を築くことができる  
よう取り組みたい。





柏床 由夫 議員

### 問 令和6年度の有害鳥獣対策は

#### 答 外部の専門職員を配置する

**問** (一社)広島県鳥獣対策等地域支援機構からの専門員常駐制度は。

**答 町長** 令和4年9月、広島県が主体となり、鳥獣被害対策に取り組み中間支援組織を設立した。

令和6年4月からは参画する市町にそれぞれ駐在拠点を設置し、高度な技術力を有し、広域的な視点を持つ専任者員1人が常駐活動する。

**問** 専門員の仕事内容は。

**答 産業課長** 被害の実態把握のための調査を行い、グーグルマップを利用して見える化作業を行う。

具体は、モデル集落を



侵入防止柵をしての耕作

指定して、被害状況、侵入防止柵の設置状況、捕獲状況、周辺の環境などの踏査結果をマップ化する。

被害防止対策の講習会や捕獲講習会の開催、住民主体の集落点検実施の登録業務を行う。モデル集落以外の特に対策が必要と思われる集落への指導を行う。

### 有害鳥獣対策の人材育成

**問** 正規職員で、専門員を育成する考えは。

**答 副町長** 正規職員として担当すると、人事異動で習得した技術を新たな職員に引き継ぐことができないため、今すぐに職員を配置することは考えていない。

**問** 専門員から技術習得し活動する地域おこし協力隊員を採用しては。

**答 町長** 令和6年度は募集はしないが、今後、派遣された専門員とともに技術習得をし、活動する可能性はある。

**問** 町内の事情や地理を把握している猟友会員を計画的に人材育成するべきでは。

**答 町長** 計画的に技術の習得ができるのか、集落支援員制度の活用も含め検討したい。

**問** 神石高原町鳥獣被害防止計画に、人材育成も盛り込むべきでは。

**答 産業課長** この計画は3年に1回見直しを行うので、令和8年度で検討したい。

### 子育て支援

**問** 学校や家庭以外の子ども居場所づくりの取り組みは。

**答 町長** 令和6年度新規事業として、国の「児童育成支援拠点事業」を活用し、シルトピアカレッジ図書館の一部に、子どもの居場所を整備する予定。

人的配置は、現在シルトピア図書館内で教育相談などの支援活動する「アイ♡アイ」の活動を拡充する形で、体制整備できないか検討している。日曜日と図書館の休館日以外は原則メール対応できるようにしたい。

**問** 役場内部の横断的連携は

**答** 積極的に対応し効果を高める



おがわ よしひさ 議員  
小川 善久

**問** 施政方針の中に第三期長期総合計画と第三期総合戦略の策定には「町民と行政とがまちづくりの方向性を共有し、同じ方向を向いて進むことのできる計画にするため、役場各課、各担当を横断的に結び、積極的に取り組む体制の変革・強化、職員のスキルアップも並行して進める」とある。具体的には。

**答** 町長 策定本部の下部組織として、組織横断的な連携を促進するため、ワーキングチームを編成し、主要施策に関する計画や事業に必要な知識、経験を持つ職員を参画させ、取り組みを推進する。

**問** 子育て支援プロジェクトチームの招集範囲は。

**答** 子育て支援課長 副町長をチームリーダーとして事務局を子育て応援課、政策企画課が任った。

支所を含め課長補佐級の職員を招集し、事務局と財政局で子育てプロジェクトの事業にまもられた。

**問** 招集方法は。

**答** 政策企画課長 業務に精通している課長補佐級を招集した。また、各担当課からも意見集約した。

**問** 他の先進自治体では役職に関わらず、自ら得意とする分野のプロジェクトを立ち上げ担当の業務の20%を所属の課で工夫して時間を作る「20%ルール」の導入をしている事例がある。少額のお試し予算を付

けブラッシュアップしたものを翌年の新規事業に取り入れた試みをしてはどうか。

**答** 町長 20%ルールは導入したいが、職員数が少なく、補完する者がいない。

プロジェクトについては、別立ての予算も考えられる。

**DXの推進**

**問** 労働力を補うためのIT化とは。

**答** 町長 現在の状況は、「生産年齢人口の大幅な減少が予測される」ことや、「地域の課題や行政サービスが、多様化増加している」。

新しく必要とされるサービスを提供するためデジタル化やIT化を導入する必要がある。



庁舎の機の配置は連携しやすい工夫を採用している

# こんなことが決まったよ

## 主な条例の一部改正



### 条例

- 保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例  
要旨：町立保育所及びどんどんぐり幼稚園の保育料無料化 **全会一致**
- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
要旨：広島県提示の必要税収を確保するための保険税率改正 **賛成多数**
- 子ども医療費支給条例の一部を改正する条例  
要旨：0歳から18歳の誕生日をすぎた3月31日までの医療費を無償化 **全会一致**
- 工場等設置奨励条例の一部を改正する条例  
要旨：企業の誘致、事業拡大の支援策として、固定資産総額により最大5000万円を交付可能とする **全会一致**
- 介護保険条例の一部を改正する条例  
要旨：介護保険料基準額改正  
6,160円/月⇒6,350円/月  
低所得の保険料を抑制するため高所得層保険料を多段階化する **賛成多数**
- 油木地域交流拠点施設設置及び管理条例の制定  
要旨：地域資源を生かした活力のある産業と交流のまちづくりの推進を図る目的 **賛成多数**

### 人事案件

- 神石高原町教育委員会 教育長の任命同意  
政宗賢治さん  
任期は、令和6年4月1日から令和9年3月31日 **全会一致**

### 議員賛否表（賛否の分かれた議案のみ）

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

議案名	寄定 秀幸	藤田 晃己	木野山 孝志	小川 清治	久保田 龍泉	横山 素子	林 憲志	小川 善久	柏床 由夫	橋本 議長
介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
油木地域交流拠点施設設置及び管理条例の制定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

議長は裁決に加わらない

## 議員発議

### 神石高原町議会の会議規則の一部を改正

#### 提案理由

議会の会議時間とその変更の取り扱いについての規定を  
するため。

#### 改正の内容

議長は、会議時間内に会議時間を変更することができる規定にかかわらず、会議中ではない場合であって緊急を要する時やその他特に必要があると認められた時、時間の変更ができる。

提出者 小川 清治  
賛成者 久保田 龍泉



# 当初予算ってなあに？



町の予算ってどうやって決めてるの？

**Q** 毎年4月になると議会広報誌「みんなの町議会」には、新年度予算が取り上げられるけど、どうやって決めるの。

**A** 当初予算っていうのは、その年度（4月1日から翌年3月31日まで）住民から収めていただく税金および使用料や国や県からの補助金など見積り、収入の範囲内で色々な仕事に支出する計画表なんだ。

でもその予算編成する権限は、法律で町長にだけ与えられたものなんだ。ただし、議会費は議長が要求するし、教育に関する予算は、教育委員会から意見をきかないといけないことと決まってるんだよ。

**Q** 予算は町長が勝手に決めることができないってことなの？

**A** 予算は、議会で議決しないと確定したことになるんだ。議会への提案権も町長だけに与えられているけど、町民代表の議会が審議して可決しないと、執行することもできないんだ。

**Q** 町長と議会がケンカしたら、いつでも道路は荒れ放題、施設の修繕にも手が付けられない状態になるの？

**A** 予算の議決には、①原案どおり可決、②修正可決、③否決の3種類があるけど、③の否決は、予算を全面的に否認することだから、町長の提案した予算が極端に異常なものでない限りは、否決を避けて、修正などをする努力をしているんだ。

議会から示した減額修正、増額修正案に対して、町長が異議があるときは、正当な理由を示して、これを再議にかけるんだ。

## 神石高原町議会

### 議員との対話集会

今年度の議員との対話集会は、認定こども園、保育所、小学校、中学校、高等学校の保護者の参加のもとに開催します。

#### 日程

三和地区	4月23日(火)	役場本庁舎	1階会議室
神石地区	4月24日(水)	総合交流センターじんせきの里	
油木地区	4月25日(木)	油木コミュニティセンター	1階研修室
豊松地区	4月26日(金)	豊松総合センター	2階会議室

各会場とも 19:00～20:30

# 200人突破!! 健康マイレージアプリ



イベント会場で健康マイレージ会員を募集

## デジタル技術で健康管理

偏った食事、運動不足など生活習慣が原因で発症する生活習慣病を予防するため、スマートフォンアプリ「健康マイレージ」を活用し、「歩く」をテーマに運動の定着化に取り組んでいる。令和5年度のアプリ利用者は、200人以上。アプリによる1日の歩数の見える化で、利用者の健康意識が高まっている。ま

た、9月から始め7か月経過する中で、継続率は70%を超えており、運動の定着がみられる。生活習慣病の有病者は、4代から徐々に増える傾向にあるため、早期に運動の習慣化が求められる。令和6年度はアプリの登録者数400人を目標に、生活習慣病予防のさらなる強化につながることに期待する。

iPhone



Android



スマホで簡単登録

団体コード

**jkkm**

を入力

## 議会事務局長交代



内藤 佳治

4月の人事異動により、新たに議会事務局長に任命を受けました内藤佳治でございます。

この責任ある職務を光栄に思っております。

井上主査と共に円滑な議会運営に貢献することを使命とし、透明かつ効率的な業務に努めてまいります。

今後とも、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 事務局体制

事務局長 内藤 佳治

主査 井上 裕子

# まちの声

## 議会クイズの解答と共に寄せられた要望・意見・感想など主なもの

● 新年おめでとございませう。先日孫がアイスを買うというので100円玉6枚持たせたのですが、何も買わずに出てきました。後日スーパーの人から「能登半島地震の募金箱に入れてらっしゃいました」と聞き、お正月早々ホッコリしたものです。

(神石地区)

● ガソリン・灯油代の価格高騰の折、こうげん通貨が2000円につき500円がもらえます。高価なガソリンと違っていましたが、少し安価になり嬉しいですね。

(油木地区)

● みんなの町議会を心待ちにしています。能登半島地震に関わられた方寒い中ご苦労様です。心よりお見舞い申し上げます。

ます。色々な大切さを考えさせられます。今年も議員さんのご活躍をお祈りいたします。

(三和地区)

● 高齢者に優しい町にしてほしい。高齢者が、住みやすい町に。よろしく願います。

(油木地区)

● 高齢化社会で人口の減少は避けられないので、もっと観光客の増加のため、道の駅さんわ182ステーションのように設備を整えたり、PRをしていけば良いのでは？

(豊松地区)

● 今年は選挙の年と思い、町民の興味は議員さん何かと大変でしょうが頑張ってください!!

(油木地区)

● 季節柄、体には気を付けて明るいニュースが入れば良いと楽しみにして居ります。

(神石地区)

● みんなが住みやすい町づくりにしてほしい。高齢者が、住みやすい町にしてほしい。そのためにもしっかり考えを議論してほしいです。

(油木地区)

● スーパーマーケットの誘致には、半径3km以内に約5000人くらいの居住者が必要とのこと。このことは町内においては、非常に厳しい現実です。しかし、町民の高齢化、人口減少など考える中、スーパーの存在は不可欠だと考えます。雇用も確保でき、若い人の人口増加にもつながり、高齢者の方も買い物が近場で

出来るようになり、町内の発展にもなると考えます。検討いただきますようお願いいたします。

(三和地区)

● 町外での買物バスなどがあると助かります。一人暮らしなので

(神石地区)



昨年の対話集会

広島県議会広報コンクール

広報紙部門 最優秀賞

写真部門 最優秀賞

ダブル受賞

第44回広島県町議会議長会の広報コンクール、8議会の広報誌の中で広報紙部門と写真部門の2部門で最優秀賞を受賞しました。

広報紙部門は、企画構成が評価され、表紙の森岡農園ファミリーのデザインが評価されダブル受賞となりました。

更なる充実をはかり、住民に親しみやすい広報紙をめざしていきます。



第60回 議会クイズ GIKAI QUIZ

空欄に適切な言葉をいれてください

ヒント 議会広報をよく読んでね!

- ① 持続可能な未来への〇〇予算
- ② 保育料完全〇〇化
- ③ 〇〇マイレージアプリ

●応募方法

ハガキに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢」議会への要望・ご意見なども記入してください。(メールFAX可)

正解者多数の場合は厳正な抽選により、1人の方に5000円分のこうげん通貨券をお送りいたします。応募は、1人・1通に限らせていただきます。

●あて先

〒720-1522 神石高原町小島1701番地 神石高原町議会事務局「議会クイズ係宛」



●FAX 0847-85-4201

●メールアドレス

jk-gikai@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

●締め切り

- ・はがき 令和6年6月7日(金)消印有効
- ・メール 令和6年6月7日(金)17時締切

●個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および『まちの声』などの目的以外には利用いたしません。

議会クイズにたくさんのご応募ありがとうございました。皆さまからいただいた声を受けとめ、前向きに取り組んでいきます。

クイズの答え

- ① 第2弾 **GOGO** 券開催
- ② ドローンの **実証実験** の意義は
- ③ 神石高原 **事業協同** 組合を設立

第59回 議会クイズ当選者

神石地区 藤井 睦子 さん

おめでとうございます!

# 豊松協働支援センター



子どもたちと一緒に通学路の落ち葉集め

## 清掃も地域と一緒に

豊松協働支援センターでは、豊松小学校の児童数が減少し校舎内外の清掃活動も困難となっていることから、ボランティア

の募集を行い、令和2年から「豊松小学校サポーター会（通称：豊サポ）」として、児童・教職員の方と一緒に校舎など

の清掃活動を行っています。

令和5年度は、12回延べ169人の方に参加していただき、校舎や体育館内外の清掃・グラウンドやグラウンドの下の通学路の落ち葉集め・プールの清掃・ストープの設置や片付けなどを行いました。

この活動を行うことで児童や教職員の方の負担が軽減されるだけでなく、児童はより良い環境で過ごすことができるとともに、地域の方との共同作業の中から自分の可能性や役割など新しいことを学べるのではないかと思います。

また、小学校と関わりを持つことで、地域の方には新たな活気が生まれています。

### 表紙の紹介

「殺処分ゼロ」をめざし、野犬の保護・譲渡などの動物福祉事業に取り組むピースワンコ・ジャパン、災害緊急支援を行う「空飛ぶ捜索医療団



仙養ヶ原で行われたピースワンコ・ジャパンの入団式(令和6年4月)

「ARROWS」は、(認定NPO法人)ピースウイングス・ジャパンが運営するプロジェクト事業です。神石高原町に本部がある「ピースウイングス・ジャパン」は、国際協力NGOとして世界39か国・地域で災害や紛争、貧困、地域課題などへの支援を積極的に行っています。

### 編集後記

様々な新しい事業を行ってきたガンリンや灯油に関する支援は近隣の市町からも羨ましがられた。今回の目玉はパッケージ化した子育て支援。成功のカギは町外の若者に対して広く、早く、正確な情報発信だ!! (善)

### 議会広報常任委員会

委員長	小川 善久
副委員長	柏床 由夫
委員	橋本 輝久
委員	寄定 秀幸
委員	久保田 龍泉

発行責任者 議長 橋本輝久  
住所／広島県神石郡神石高原町小島一七〇一

TEL 0847-89-3340  
FAX 0847-85-4201